19 外郭団体

1　概要（令和８年７月１日現在）

(1) 市から基本財産又は資本金相当額の25%以上を出資している法人(市が設立した地方独立行政法人を除く)

団体名	代表者名	基本財産・出資合計 金額(千円)	市の出資・出捐 上段:金額(千円) 下段:割合	市からの財政支出 上段:金額(千円) 下段:割合	主な事業
(一財) 岡山市勤労者サポートプラザ	理事長	100,000	100,000	6,000	中小企業勤労者のための福利厚生事業
	平澤　重之		100.0%	5.0%	
(公財) 岡山市公園協会	理事長	114,000	57,000	510,181	緑化普及促進事業，緑化基金管理，都市公園指定管理業務等
	平澤　重之		50.0%	74.7%	
(公財) 岡山市シルバー人材センター	理事長	51,000	50,000	259,693	シルバー事業，会員への各種研修・就業相談
	信木　修		98.0%	36.0%	
(公財) 岡山文化芸術創造	理事長	525,575	454,459	924,153	岡山シンフォニーホール・岡山芸術創造劇場の管理運営，プロオーケストラ，ジュニアオーケストラ，アーツフェスティバル運営等
	林　恭生		86.5%	77.8%	
(一財) 岡山市水産協会	代表理事	250,000	230,000	0	栽培漁業の推進，漁場の環境保全，地場産水産物の普及啓発活動
	豊田　安彦		92.0%	0%	
(公財) 岡山市ふれあい公社	理事長	100,000	100,000	5,265,685	福祉・健康・生涯学習に関する事業，ふれあいセンター・ウェルポートなださきの管理運営等
	那須　正己		100.0%	80.4%	
(公財) 岡山県下水道公社	理事長	30,000	9,853	0	児島湖流域下水道の維持管理業務の受託に関すること
	川上　次郎		32.8%	0%	
(一財) 吉井川水源地域対策基金	理事長	105,673	34,695	3,225	苫田ダム建設により水没する地域の振興事業
	藤井　晋一		32.8%	14.1%	
(株) 岡山コンベンションセンター	代表取締役社長	99,000	50,000	0	岡山コンベンションセンター，ママカリパーキングの運営管理
	荒木 昭彦		50.5%	0.0%	
岡山市場冷蔵 (株)	代表取締役	15,000	5,000	0	岡山市中央卸売市場における冷蔵倉庫業
	山田　知治		33.3%	0%	
岡山港埠頭開発 (株)	代表取締役	22,000	7,000	0	岡山港の港湾施設の指定管理(上屋施設の管理・港湾施設の使用許可)等
	阿部　崇		31.8%	0%	
岡山市土地開発公社	理事長	20,000	20,000	0	公共用地・公用地の先行取得，管理，処分
	中原　健一		100.0%	0.0%	
岡山都市開発 (株)	代表取締役	2,950,000	1,540,000	0	リットシティビル駐車場等の管理及び運営
	平澤　重之		52.2%	0%	
(一財) 岡山市スポーツ協会	会長	62,502	30,000	54,275	生涯スポーツの普及振興及び市民の健康・体力づくりの推進等
	原　憲一		48.0%	88.4%	
(一社) 岡山市老人クラブ連合会	会長	20,790	10,000	6,979	老人クラブの育成指導及び連絡調整
	高橋　三穂		48.1%	75.0%	

(2) 市から継続的に人的又は財政的な関与を受け，かつ，市の政策・施策の遂行と密接な関係を有する法人

(公社) おかやま観光コンベンション協会	会長	0	0	415,768	コンベンション・観光客の誘致活動，岡山城・足守プラザ等の管理運営
	石井　清裕		0.0%	50.7%	
(社福) 岡山市社会福祉協議会	会長	43,692	0	644,989	社会福祉関連事業の推進，社会福祉関連施設の管理運営
	内田　通子		0.0%	74.5%	

(注1)「基本財産・出資合計」,「市の出資・出捐」,「市からの財政支出」は令和7年度決算ベースの金額
(注2)「市からの財政支出」は出資金及び出捐金を除く，委託料，指定管理料，補助金，負担金，交付金などの市の支出金
(注3)「市からの財政支出」の割合は，経常収益の合計における財政支出額の割合

2 経営状況

団体名	指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		決算(千円)	決算(千円)	決算(千円)	概況
(一財) 岡山市勤労者サポートプラザ	当期収支	▲ 3,224	▲ 3,312	▲ 3,260	市内中小企業を対象に会費収入を原資として福利厚生事業を実施しており、令和7年度から営業活動の強化を図ることで、過去2年連続で減少していた会員数は微増となるも、当初見込みには至らず赤字決算となった。令和8年度以降も、引き続き会員数の維持・拡大及び収支均衡の安定経営に努めていく。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	92.34%	91.80%	91.28%	
(公財) 岡山市公園協会	当期収支	497	▲8,561	▲ 9,942	施設利用収入をはじめとした収益は，当初目標を上回る状況で推移したものの，電気・ガス・水道料金等の光熱水費や労務単価アップに伴う人件費・委託費等のアップもあり，令和6年度に続き赤字決算となる。令和8年度も厳しい経営環境下での経営となるが，引き続き効率的な運営に努め，赤字の解消に努める。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	75.43%	69.79%	72.43%	
(公財) 岡山市シルバー人材センター	当期収支	2,472	▲ 40,322	▲ 23,550	当期収支が昨年度に引き続きマイナスとはなったが，マイナス幅が縮小しているのは,嘱託職員の正職員化に伴う給料,法定福利費等が増加した一方,事務用品等の消耗品費の減,嘱託職員減に伴う諸謝金の減,青江事業所の代金支払いに伴う消費税の控除による租税控除の減,就業コーディネーター削減等に伴う委託費の減等の効果によるもの。また，会員数は大幅に増加しており，引き続き会員の増加と就業促進等に努め，経営の安定化を図っていく。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	77.42%	77.31%	78.71%	
(公財) 岡山文化芸術創造	当期収支	11,834	1,025	9,639	岡山シンフォニーホールは令和7年6月から大規模改修に伴う休館。 岡山芸術創造劇場を中心とする入場料収益やプレイガイド収益は続伸しており，黒字経営を継続できた。今後も引き続き経営状況の効率化，安定化に努めていく。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	68.58%	74.33%	71.26%	
(一財) 岡山市水産協会	当期収支	30	▲ 610	▲44,357	保有国債については、売買や償還の状況に応じて帳簿価額の見直しを行っている。令和7年度は国債の買い替え運用に伴う時価評価等の影響により会計上の赤字が発生したが、評価損による一時的なもので、実質的な財務基盤やキャッシュフローに問題はない。 また、自己資本比率が高く累積欠損もないことから、財務健全性は維持されていると判断される。 今後は評価損益の影響の把握と資金運用の安定化に努める。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	99.95%	99.92%	99.94%	
(公財) 岡山市ふれあい公社	当期収支	▲ 54,528	11,520	70,314	介護保険事業において、事業所の集約や利用者数の増加により、介護報酬収益が増加したことや、講座受講料やアスレチックコーナー利用料の改定に伴い、自主事業収益が増加したことが黒字の主な要因である。今後も安定的な運営の継続に努めていく。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	37.80%	34.36%	35.70%	
(公財) 岡山県下水道公社	当期収支	▲77	133	918	県から事業委託を受け安定した経営が行われており，今後も効率的な施設管理や団体運営が求められる。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	44.18%	41.32%	39.99%	
(一財) 吉井川水源地域対策基金	当期収支	▲ 4,770	▲ 6,295	▲ 3,697	当期収支がマイナスとなっているが，公益目的支出計画に従い，鏡野町へ交付する水源地域振興事業補助金へ充当するため計画的に基金を取り崩していることが要因であり，経営状況は安定している。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	100.00%	100.00%	100.00%	
(株) 岡山コンベンションセンター	当期収支	49,571	▲15,414	34,771	令和7年度は、大型医学会の開催等により一定の利用実績を確保したものの、オンラインを利用した会議開催の普及などにより、会議室の稼働率はコロナ前の水準までには至らなかった。一方で、経費の上昇が続く中においても、効率的な施設運営に努めた結果、経常利益は黒字を確保することができた。令和8年度は、会議室利用のさらなる拡大に向けた効果的な営業活動を推進するとともに、館内表示のデジタル化や設備保全など、利用者目線に立った環境整備を計画的に進め、施設の利便性向上と利用促進を図っていく。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	89.44%	89.78%	87.50%	
岡山市場冷蔵(株)	当期収支	4,279	▲ 45,845	9,106	設備の故障が多発し修繕費等費用増加があったものの、冷蔵庫等への新規寄託者の開拓や経費節減を行ったことから前年度より収益が改善した。 今後も寄託者の入出庫増加を図りつつ経費節減に注力し利益確保に努める。
	累積欠損金額	0	▲ 17,893	▲ 8,787	
	自己資本比率	64.33%	30.81%	44.81%	

団 体 名	指　標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		決算（千円）	決算（千円）	決算（千円）	概況
岡山港埠頭開発（株）	当期収支	13,130	15,370	15,849	効率的な施設管理ができており，経営状況は安定しているが，今後も引き続き，効率的な経営が求められる。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	76.50%	76.05%	78.69%	
岡山市土地開発公社	当期収支	▲ 2,953	▲ 1,869	1,222	平成18年度から平成22年度まで実施した「岡山市土地開発公社の経営の健全化に関する計画」における目標は,平成21年度に達成し,その後も総務省が定める「簿価総額を,設立・出資団体の標準財政規模で除して得た数値」の基準を満たしており,経営の健全化を図っている。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	19.15%	19.16%	19.20%	
岡山都市開発（株）	当期収支	6,032	5,300	5,689	駐車場の運営は昨年と比較し，一般駐車の売上げ・サービス券販売枚数の増より総売上げは増加した。昨今の物価・人件費高騰に伴い修繕費・委託費等も増加しているが、今後も黒字経営が継続できるよう、立地の優位性を活かして駐車場利用者の確保に努めていく。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	99.24%	99.30%	99.34%	
（一財）岡山市スポーツ協会	当期収支	319	1,974	774	市民体育大会やスポーツ少年団体育大会等では大会参加者だけでなく、会場付近を通行する方々にも気軽に立ち寄ってもらえる会場外アトラクションを行い，参加人数増加に取り組んだ。令和8年度更に事業の充実を図り，岡山市におけるスポーツの普及振興，魅力の発信に努めていく。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	95.56%	97.40%	95.77%	
（一社）岡山市老人クラブ連合会	当期収支	▲167	▲ 282	▲ 989	クラブ数・会員数の減少により，収入が減少し，赤字が生じた。今後は健全な運営を図っていく必要がある。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	80.06%	83.70%	82.70%	
（公社）おかやま観光コンベンション協会	当期収支	13,542	3,529	19,378	経営状況は安定して推移しており，当期決算でも黒字を継続。引き続き，自主事業の効率化などにより経営の安定化を図るとともにコンベンション誘致の強化，他団体との連携等を進め，より効果的な公益目的事業に取り組む。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	49.58%	50.34%	46.65%	
（社福）岡山市社会福祉協議会	当期収支	▲ 17,168	▲ 12,203	▲ 42,040	令和7年度は体制強化と給与改定等による人件費の増大がマイナス要因となっている。 事業の推進には職員の確保も必要ではあるが、運営状況の見直しを図りながら、引き続き財政状況の改善に努める。
	累積欠損金額	0	0	0	
	自己資本比率	66.98%	66.47%	62.61%	

（注1） 財団・社団法人の当期収支については，正味財産増減計算書の当期一般正味財産増減額の数値